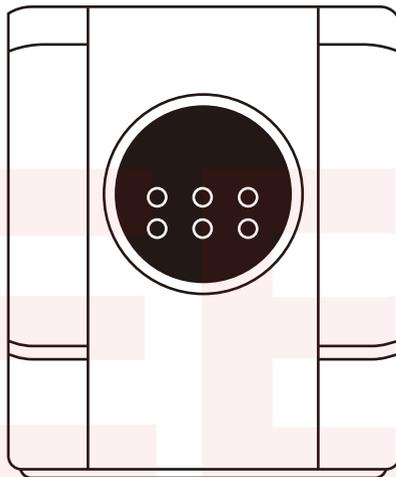


THANKO

型番 :CUL4LHUM

取扱説明書

version1.0 y



安全上のご注意	2～4	UV 除菌を使う	9
本体各部名称	5	おやすみモードについて	9
設置場所について	6	給水ランプ	9
お使いになる前に	7	アロマトレイの使い方	10
基本的な使い方	8	お手入れ	11,12
ディスプレイ表示	8	故障かなと思ったら	13
噴霧量を調整する	8	仕様	14
湿度を設定する	8	サポートのご案内	15
タイマーを使う	9		

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電・怪我のおそれ。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない

火災・感電・怪我の原因。

修理は弊社サポートまでご相談ください。



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

感電・ショート・発火の原因。



水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない

ショート・感電・火災の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って以上に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いはしない

ショート・感電・火災・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

感電・発火・故障の原因。



電源プラグは根本まで確実に差し込む

感電・発火・故障の原因。



交流 100V 以外では使用しない

火災・感電・故障の原因。



定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

感電・ショート・発煙・発火の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る

火災・感電の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



屋外で使用しない
故障・ショート・発火の原因。



スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
をかけない
発火・火災の原因。



すき間からものや手をいれない
感電・怪我の原因。



引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナー
など）火の気のあるもの（たばこ・線香
など）可燃性のもののそばで使用しない
発火・火災の原因。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳
幼児の手の届くところで使わない
火傷・感電・怪我の原因。



油煙の舞う場所や近くで使用しない
発火・火災の原因。

⚠ 注意



水タンクやふたを正しく取り付ける
水漏れ・汚損の原因。



吸気口や吹き出し口をふさがない
故障の原因。



ふたは必ず取り付けて使用する
水漏れ・汚損の原因。



火気・暖房器具に近づけない
発火・火災の原因。



暖房機・テレビ・ホットカーペットなど
電気製品の上で使用しない
転倒して水がこぼれ、火災・電気製品の故障の
原因。



製品の上に乗ったり、寄りかかったり、
ものを置いたりしない
発火・火災の原因。



電気製品・パソコン・時計などの精密機
器の近くで使用しない
火災・故障の原因。



電源コードを抜く時はコード部分を引
張らないでください。必ず先端のプラグ
部分をもって引き抜く
感電・ショート・発火の原因。



壁面・家具などに直接噴射しない
変形・変色の原因。



使用時以外は差込プラグをコンセントか
ら抜く
怪我や火傷・絶縁劣化による感電・漏電火災の
原因。



使用中に移動させない
水漏れ・故障の原因。



給水するときは電源を止め、計量カップ
やボトル容器などに水を汲んで、本体が
濡れないように給水する
故障・感電の原因。



移動するときは本体を持つ
水タンクやふたを持つと落下のおそれ。



室温 5℃～40℃で使用する
室温が低い場合、床濡れや結露がこりやす
くなり事故の原因。



加湿中に水タンク内に手をいれない
負傷のおそれ。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

◆ 水タンクの水について



1 週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる

異臭・周囲の空気の汚れの原因。



毎日新しいものに取り替える

水漏れ・汚損の原因。



凍結しそうなときは、水タンク及び本体内の水を捨てる

凍結すると故障・水漏れにより周囲の汚損の原因。



水タンクに表示されている最大給水線を越えて水をいれない

動作の制限・故障の原因。



タンクを洗浄するときは、接続端子が濡れないように注意する

濡れた場合は水分をふき取り、よく乾燥させてから使用してください。
故障や感電の原因。



水を補充するときは、本体内に水がはいらないように注意する

故障・感電の原因。



水道水以外は使用しない

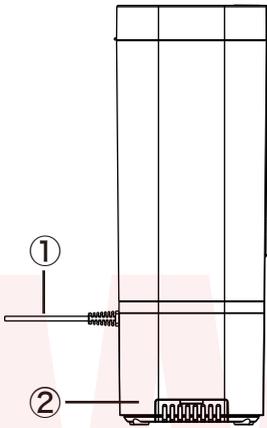
40 度以上の水・化学薬品・ミネラルウォーター・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや汚損の原因。

※睡眠時に使用するときには、直接ミストが当たらないところに設置してください。

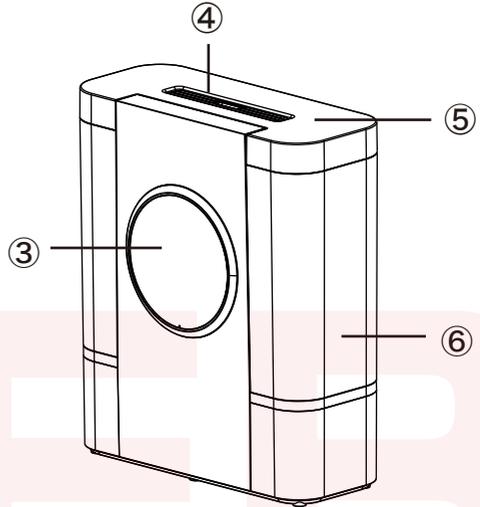
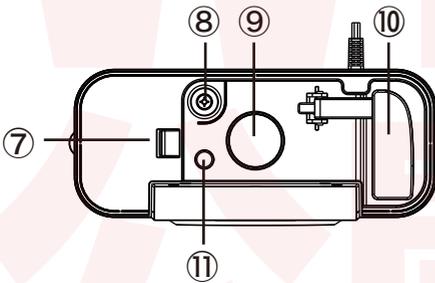
※睡眠中の乳児に製品を使用する場合、保護者は注意深く観察してください。

※水質に応じて、沈殿物や水タンクの色が変わることがあります。

本体各部名称



ふたを開けた状態



- ①電源コード
- ②アロマトレイ / 吸気口
- ③操作パネル
- ④吹き出し口
- ⑤ふた
- ⑥水トレイ
- ⑦送風口
- ⑧水位センサー
- ⑨超音波振動子
- ⑩制御バルブ
- ⑪UV ライト

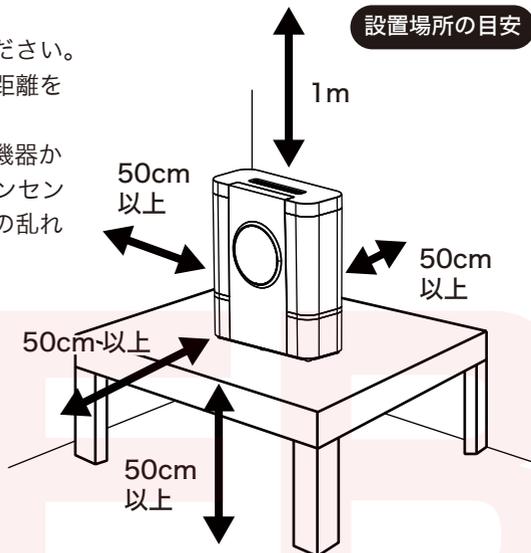
操作パネル



- ①ディスプレイ
- ②噴霧量…ミストの出る量の調整 (3段階)
- ③湿度設定…湿度の設定 (40 ~ 90%/RH)
- ④タイマー…自動オフの時間設定
12時間まで設定可能
- ⑤UV除菌…UVライトのオンオフ
- ⑥おやすみモード…湿度が65%以上になるとディスプレイ表示がオフになります
- ⑦オン/オフ…電源ボタン

設置場所について

- 水平で安定した台の上で使用してください。
- 右図の寸法を参考に、本体周囲との距離を十分にとってください。
- テレビなどの AV 機器や、パソコン機器からは 3m 以上離して設置し、別のコンセントを使用してください。映像や音声の乱れの原因になります。



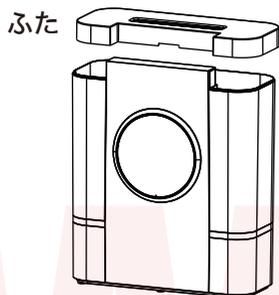
次のような場所には設置しない

- 風通しの良い場所に設置して、窓や冷たい壁からできるだけ離してください。
窓や冷たい壁にミストがかかると、水滴が付き、カビなどが発生する原因になります。
- ミストが家具・壁・カーテン・天井・電化製品などに直接あたる場所に設置しないでください。
ミストがあたった物に変形、変色、シミ、故障などのおそれがあります。また、電化製品、時計、パソコンなどの精密機器にミストが当たることで、ショート・故障・誤作動の原因になります。
- 落下物のおそれがある場所に設置しないでください。
物を載せた棚などの下に設置して使用しないでください。落下物が本体にあたり、事故や故障の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
 - ・ 磁気の多いところ（故障の原因になります）
 - ・ 空気調和機やエアコンの風が当たる場所など
（長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり、変形・変色する原因となります）
 - ・ 直射日光があたる場所（変形や変色の原因になります）
 - ・ 暖房器具の近く（1m 以内）など高温になるところ（石油・ガス・電気ストーブの近くや電気カーペットの上など）変形や変色の原因になります。
- 不安定な場所（傾斜のある場所や凹凸のある場所など）には設置しないでください。
- 吸気口がふさがれるもの（毛足の長い絨毯・電気カーペット・布団など）の上に設置しないでください。
吸気口がふさがれるとミストの出が悪くなったり、本体内部の温度が上昇して故障や誤作動などの原因になります。

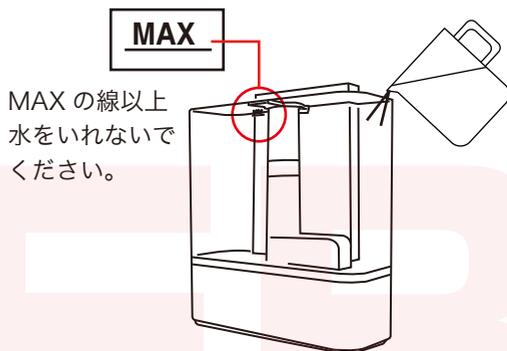
お使いになる前に

◆ 計量カップ・ボトル容器などを使用して水を入れる場合

1 本体からふたを外します。



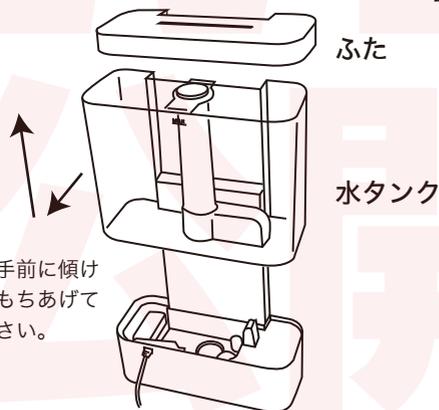
2 計量カップ、ボトル容器などに水を入れ、濡れないようにタンクに水を入れます。



3 ふたを本体にセットします。

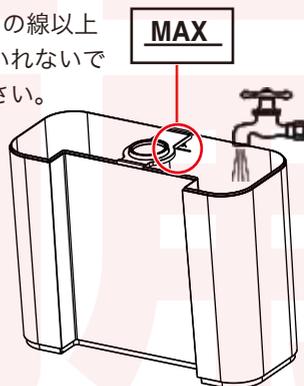
◆ 水タンクに直接水を入れる場合

1 本体からふたと水タンクを外します。



2 タンクに水を入れます。

MAXの線以上水をいれないでください。



3 ふた・水タンクを本体にセットします。

※必ず水道水を使用してください。

40°C以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。

※水に薬品・香料・精油などを入れないでください。

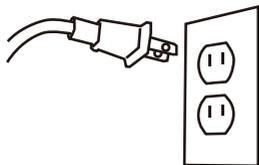
かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや周囲の汚損の原因になります。

※水タンクは確実に本体にはめ込んでください。

水タンクが斜めになったり、外れていたりすると水がこぼれて本体が故障したり周囲を汚損する原因になります。

基本的な使い方

1 コンセントに電源プラグを差し込みます。



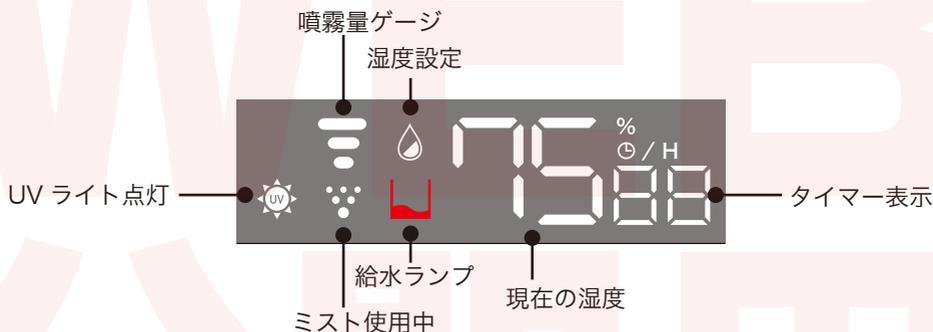
2 ビーツと音が鳴りますので、電源ボタンを押します。



3 ミストが出始めます。

4 使用後は電源ボタンを押してミストを止め、電源プラグを抜いてください。

ディスプレイ表示



噴霧量を調整する



噴霧量



↑ 噴霧量多
ディスプレイ

噴霧量ボタンを押すと、ミストが出る量を調整できます。

3段階に調整が可能です。

湿度を設定する



湿度設定

湿度設定あり



ディスプレイ

湿度を設定することができます。初期設定は40%RH（最低湿度）となり、5%RHごとに90%RHまで設定することができます。設定後、数字が点滅し、現在の湿度表示に変わります。設定湿度以上になるとミストが止まります。湿度が下がるとミストが再度出ます。

タイマーを使う



タイマー



ディスプレイ

タイマーを設定すると、設定した時間が経つと自動的にミストが止まります。

1時間ごとに最大12時間まで設定することができます。

UV 除菌を使う



UV 除菌



ディスプレイ

UV 除菌ボタンを押すと、UV ライトが点灯し、除菌を行います。

再度 UV 除菌ボタンを押すと、UV ライトが消灯します。

おやすみモードについて



おやすみモード



ディスプレイ

おやすみモードボタンを押すと、湿度 65%RH 以上でミストが止まります。(スリープ状態)

UV 除菌を行っている場合、UV ライトは消灯せず点灯した状態になります。

スリープ状態時に何かボタンを押すとすぐに動き出します。

給水ランプ

ディスプレイ



給水ランプ

使用中に水タンクの水が少なくなると、

「ピーッピーッ」と音が鳴り、給水ランプが点灯します。

水がなくなるまで音は鳴り続きます。

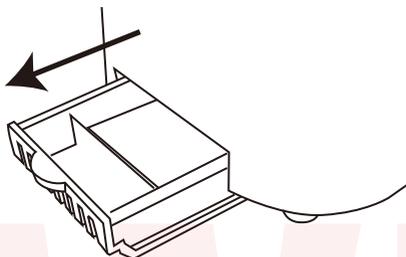
完全に水タンクに水がなくなるとミストの噴霧が止まり、ディスプレイは消灯します。

電源を切り、水タンクに給水してください。

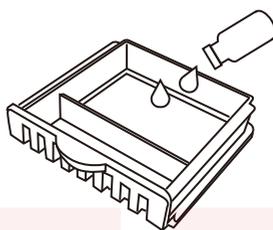
※「お使いになる前に」参照

アロマトレイの使い方

1 本体側面にあるアロマトレイを引き出します。



2 トレイの中にあるパッドに市販のアロマオイルを2～3滴たらしめます。



3 アロマトレイを本体に戻します。噴霧と同時にアロマの香りが広がります。

⚠ 注意

- ◆水タンクや本体に直接アロマオイルを入れないでください。
- ◆アロマオイルが本体や水タンクなどに付着しないように注意してください。
(変形、故障、水漏れの原因)

アロマオイル（精油など）については、以下の注意を守って使用してください。

⚠ 警告

- 妊娠中の女性、乳幼児、身体の弱い方などがある場合は、使用量・使用方法に注意する
- 子供の手の届かないところに保管する。

⚠ 注意

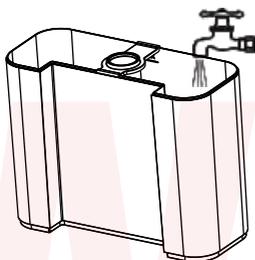
- 火気に近づけない
- 衣類などについた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる
- 乾燥機は使用しない（発火のおそれ）
- 手や身体についた場合は直ちに洗い流す
- アロマオイルに記載の使用上の注意事項を守る

お手入れ

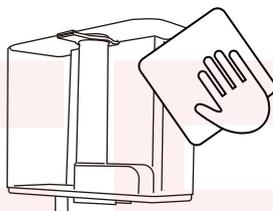
- ◆シンナー・ベンジン・酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- ◆汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤が残らないようにすすいでください。

水タンク 一日一回行う

- 1** 流水で洗い流してください。



- 2** 乾いた布などで水分をふき取り、乾燥させてから本体に取り付けてください。

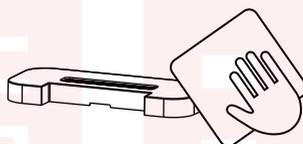


ふた 一日一回行う

- 1** 流水で洗い流してください。

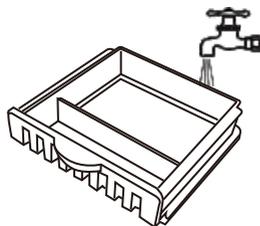


- 2** 乾いた布などで水分をふき取り、乾燥させてから本体に取り付けてください。

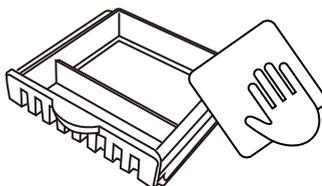


アロマトレイ 使用後毎回行う

- 1** 流水で洗い流してください。



- 2** 乾いた布などで水分をふき取り、乾燥させてから本体に取り付けてください。



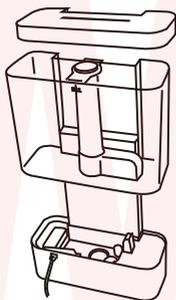
お手入れ

本体 二週間に一回行う

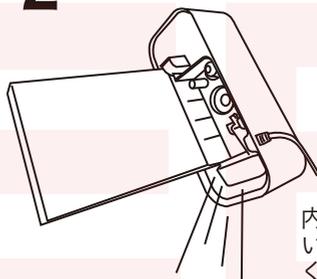
⚠ 注意

- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードは濡れた手で抜き差ししないでください。
- 水洗いはしないでください。

1 本体からふた・水タンクを取り外します。



2 本体に残っている水を排水します。

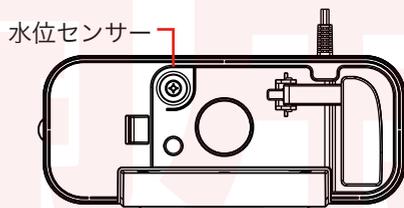


内部に水が入らないように注意してください。

3 乾いた柔らかい布で拭いてください。



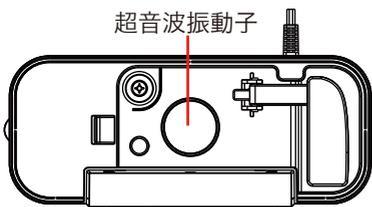
- ・水位センサーのまわりのゴミは綿棒などで取り除いてください。
- ・水位センサーの下のフロートがスムーズに動くことを確認してください。



超音波振動子はやわらかいブラシなどで優しく掃除してください。

汚れや傷がつくと、加湿量が低下したり、加湿しなくなったりすることがあります。

超音波振動子



●収納について

水タンク・本体の水を排水してよく乾かし、梱包箱かポリ袋に入れて湿気の少ない場所で保管してください。

故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
加湿されない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
加湿されない (赤いランプが点灯)	水タンクの水が入っていない	水タンクに給水してください。 ※「お使いになる前に」参照
ミストの出る量が 少なくなった	超音波振動子が汚れている (水あかなどが付着している)	やわらかいブラシなどを使用して超音波振動子を掃除してください。
床がぬれる	室温が低い	室温が低いと床ぬれが起こりやすくなります。室温を上げてください。
	床の上で使用している	床の上に直接設置すると、床ぬれが起こりやすくなります。水平で安定した台の上などに設置してください。
湿度が上がらない	窓やドアが開いている	窓やドアを閉めて使用してください。
においがする	本体や水タンク内部が汚れている	本体や水タンクをお手入れしてください。
	水道水のお臭いがする	水道水に含まれている塩素から出るにおいがしていますので、一度沸かして冷やした水を使用するとにおいが緩和されます。

仕様

サイズ	幅 265× 高さ 305× 奥行 105(mm)
重量	1640g
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	28W
タンク容量	4L
噴霧性能	強：約 280mL/h 中：約 250mL/h 弱：約 140mL/h
タイマー	1～12 時間
付属品	本体・水トレイ・ふた・アロマパッド（トレイに設置済） 日本語取扱説明書
電源ケーブル長	150cm
保証期間	12 カ月

※常に本体は清潔に使用、保存してください。

※水以外は使用しないでください。

※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

※電源は必ず定格以上の容量をもつコンセントをご使用ください。

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※分解しないでください。

※修理・改造をしないでください。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

修理・メールのお問い合わせは、下記ページにアクセスしてください。

<https://www.thanko.jp/smartphone/page59.html>

または QR コードを読み込んでアクセスしてください。



不具合品のご送付先

〒341-0043

埼玉県三郷市栄4-72-1 EL 倉庫内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328 FAX 03-3526-4329

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

WEB 公開用

販売元 **THANKO**

101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8
神田石川ビル4F サンコー株式会社

TEL : 03-3526-4328
FAX : 03-3526-4329